

# Creative Blue

若麦祭  
②号

3学年主任 芦澤 良美

## 仲間の輝き～若麦祭を振り返って～

生徒会による「若麦祭の振り返り」がアンケート形式で行われました。ほとんどの生徒が、自分の輝き度を「100%」としていました。また、仲間ががんばる姿にも目を向け、仲間の輝きを具体的にアンケートに記入していました。それぞれの役割を果たして、成長した青学年！さらなる高みをめざして、スタートをしています。



### ☆若麦祭の感想・仲間の輝きなど☆

- ・大縄で全員の気持ちが一いつになったと感じた。(全校1位になれた。)全員が同じ目標をもったとき、動きが一いつになれると感じた。何かを成功させたいときは、「全員で同じ一つの目標をもつ」ということ、「何かあったときは話し合いにつなげていく」ということが大切だとわかった。このことを今後に生かしたい。
- ・今年は無観客・マスク・ソーシャルディスタンス・手指消毒など、今までとは違う形での若麦祭だったけど、コロナ禍でしか体験できないこともあったと思う。声が出せなくても、仲間と協力できたことがよかった。
- ・輝いていた人・・・ピクトグラム部隊のみなさん、音と同じタイミングで動いていておもしろかった。音楽に合わせて決まった動きをするのは難しいと思うけれど、リズムに合わせていて、本当にすごかった。見ているこちらもはらはらしてきて、とてもおもしろく楽しかった。
- ・生徒会役員のみなさんの演技がよかった。短い取組期間だったけど、セリフを覚えたり、全校のために努力していたりしていた。本当にすごいと思う。
- ・輝いていたのは各ブロックのブロック長さん、みんなへの励ましの言葉も、感想発表もとてもよかった。3年のクラスだけではなく、1,2年生のことも考えて、旗を振ったり、応援したりしている姿が輝いていた。



- ・体育実行委員のみんなが輝いていた！準備や審判などで走り回っていた。体育実行委員会のみんなの頑張りや体育の部が成功したと思う。
- ・今年の応援は応援団だけだったけど、迫力があつた。女子パートも力強くかっこよかった。応援団だけでも、全校生徒分頑張ろうとしていて、心に残った。

- ・「ソーラン節」の「構え！」の声がよく響き、みんなの心が一つになったと思う。細かい動きまで意識して3年間で一番いいソーランを踊ることができた。
- ・広報集会委員会の実況に励ましの言葉が入っていてよかった。皆が声を出す応援ができないかわりに応援してくれたように思った。
- ・みんなで一人一人を応援し、励まし合った。クラスの絆も深まったと思うから、これからもみんなで力を合わせて乗り越えていきたい。
- ・閉祭式でテーマソングを流して、全員で盛り上がったことが一番印象深い。ミスをして責めずに協力して楽しめた。勝ち負けにこだわらず、楽しめたところがよかった。
- ・全力で取り組み、心に残る若麦祭になった。皆と励まし合ったり、喜んだり、皆で協力することの楽しさを知った。これからも皆と協力して、さまざまなことに負けずに乗り越えていきたいと思った。
- ・短い取組期間だったけど、あれだけのものを創ることができた。この経験を生かし、受験勉強にも集中して取り組みたい。



すでに「開祭式」と「全校ソーラン節」は限定配信されています。今後の配信もぜひご覧ください。

## 第1回教育課程到達度確認検査が行われました！

10月5日（火）第1回教育課程到達度確認検査が実施されました。国語は作文を含む55分、社会・数学・英語・理科は45分と、高校入試と同じ日程で行われた今回のテスト。今までの勉強の成果を発揮できた人も多かったようです。学習のポイントや注意点などについては、各教科で解説していきます。また、このテストを参考に、二者懇談も進めていきます。

まだまだ伸びる生徒たちです。休み時間などでも、わからないところについて先生に質問する姿が見られるようになりました。10月15日（金）には中間テスト、そして、第2回の教育課程到達度確認検査は11月11日（木）です。いよいよ、進路決定の時期が近づいています。今後も保護者の皆様と連携しながら、よりよい進路の選択を考えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

## 修学旅行保護者説明会へのご参加、ありがとうございました！

9月27日（月）の修学旅行保護者説明会へのご参加、ありがとうございました。コロナ禍のため、



2度の延期、さらに日程も2泊3日から1泊2日と短くなってしまいましたが、内容の濃い思い出深い修学旅行にしていきたいと考えています。現在、修学旅行実行委員会の生徒を中心に、若麦祭を通してつけた力をさらに高め、コロナ対策をしっかりとした上で、自分たちの手で修学旅行を創り上げようと活動しています。修学旅行を通して成長するのが「押中生」です。保護者の皆様には、毎朝の体温チェックや健康チェック、マスクの用意、消毒など、今まで以上に注意を払っていただき、ありがとうございました。また、「修学旅行必要経費申請書」や「修学旅行事前健康調査」へのご記入もありがとうございました。

2度の延期、さらに日程も2泊3日から1泊2日と短くなってしまいましたが、内容の濃い思い出深い修学旅行にしていきたいと考えています。現在、修学旅行実行委員会の生徒を中心に、若麦祭を通してつけた力をさらに高め、コロナ対策をしっかりとした上で、自分たちの手で修学旅行を創り上げようと活動しています。修学旅行を通して成長するのが「押中生」です。保護者の皆様には、毎朝の体温チェックや健康チェック、マスクの用意、消毒など、今まで以上に注意を払っていただき、ありがとうございました。また、「修学旅行必要経費申請書」や「修学旅行事前健康調査」へのご記入もありがとうございました。